

「塩分吸着剤」・「アルカリ交換剤」
による複合劣化対策工法

Extended-SSI工法[®]

Extended Suppressing Salt Injury Method



株式会社 ジェイアール総研エンジニアリング

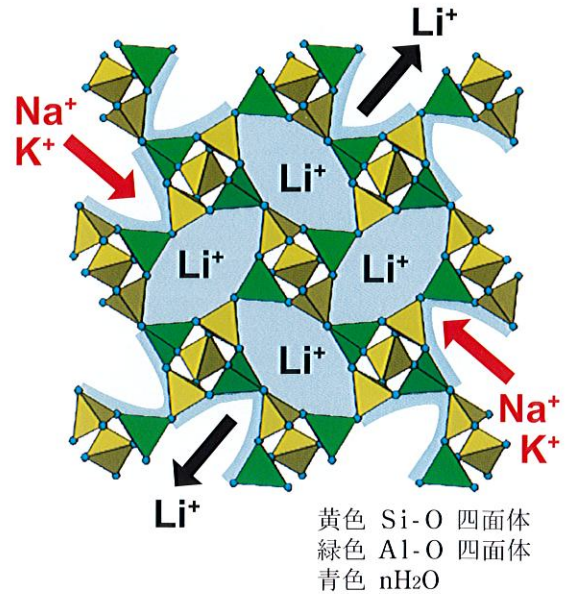
SSI 工法の複合劣化対応

アルカリ骨材反応を抑制し、SSI工法を複合劣化対応化!!

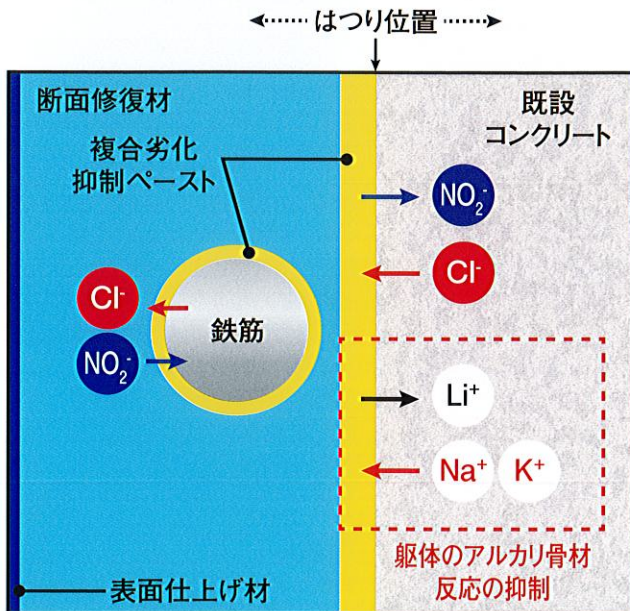
「塩分吸着剤」を含む従来の防錆ペーストに新たに「アルカリ交換剤」を添加し、塩害による鉄筋の腐食とアルカリ骨材反応を同時に抑制できる一材型の“複合劣化抑制ペースト”を開発しました。

「アルカリ交換剤」とは：

化学的に合成した Si-Al 系複合酸化物で、負に帯電した骨格構造 (EDI 型ゼオライト) を持ち、コンクリート中の Na^+ 、 K^+ を吸着し、同時に Li^+ を放出して、アルカリ骨材反応を抑制する機能を発揮します。

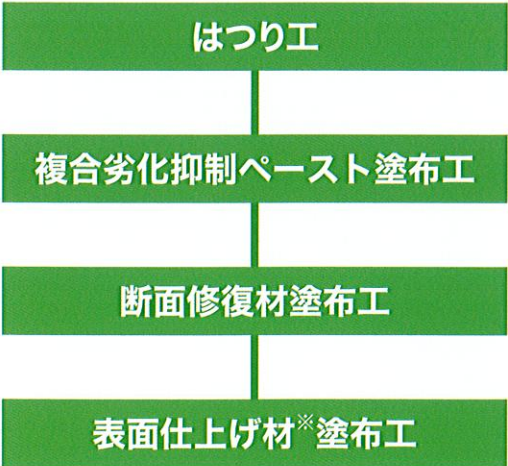


アルカリ交換のメカニズム



標準施工とイオン交換模式図

施工手順



※遮水性、遮塩性、水蒸気透過性を有すること

鉄筋位置の塩化物イオン量	はつり深さ	複合劣化抑制ペースト
5kg/m ³ 未満	0mm (鉄筋中心まで)	塗布厚 5mm (粉体使用量 7.25kg/m ²)
5kg/m ³ ～ 10kg/m ³ 未満	鉄筋中心から 5～35mm	
(10kg/m ³ 以上)	(鉄筋中心から 40mm 以上)	